

第10回 障害保健福祉領域における作業療法(士)の役割に関する意見交換会

『障害保健福祉領域OTカンファレンス10回大会』

～障害保健福祉領域における作業療法(士)の役割～

1. 目的
これまで障害保健福祉領域における作業療法(士)の役割に関し、先駆的な活動を実践している作業療法士に報告をしてもらい、意見交換を重ねてきた。これにより同領域における作業療法(士)の役割だけでなく、有用性も学ぶことができた。また、参加者からも同領域で活躍する者が出てきている。
この意見交換会が今回で10回目という一つの節目を迎えることになるので、これまでの総括と今後の展開に向けた会にしたい、実践報告だけでなく、基調講演や行政説明なども交え、障害保健福祉領域における作業療法(士)の役割について整理し、今後の活動展開を考える機会にしたい。
2. 日時
2018年7月21日(土) 10:30～16:10
3. 場所
台東区民会館 9F ホール (東京都台東区花川戸2丁目6番5号)
4. 時間
9:00 委員集合
9:00-10:00 会場設営・準備
10:00-10:30 参加者受付、報告者打ち合わせ
10:30-11:00 開会、会長挨拶、趣旨説明
11:00-12:00 基調講演
12:00-13:00 休憩
13:00-13:30 実践報告と提言①
13:30-14:00 実践報告と提言②
14:00-14:30 実践報告と提言③
14:30-15:00 行政説明
15:00-15:10 休憩、会場レイアウト変更
15:10-16:00 質疑応答、意見交換
16:00-16:10 まとめ、閉会
16:10-17:00 会場撤去、解散
5. 登壇者
基調講演：杉原 素子
(一般社団法人 日本作業療法士協会 前会長
日本作業療法連盟 会長
国際福祉医療大学 成田保健医療学部長)
行政説明：内山 博之 (厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部
障害保健福祉課 課長)
実践報告と提言：
① 仲間 知穂 (沖縄県・こども相談支援センター ゆいまわる)
② 西上 忠臣 (広島県・特定非営利活動法人 ちゃんくす)
③ 宮崎 宏興 (兵庫県・特定非営利活動法人 いねいぶる)
座長 : 渡邊 忠義 (制度対策部 障害福祉保健対策委員長)
6. 定員
200名

7. 参加費 日本作業療法士協会会員：無料
他職種：500円（資料代として）
※協会未入会の作業療法士の参加は不可
8. 申込 下記 URL にアクセスするか、QR コードを読み取りの上、必要事項を入力して送信する。
<https://goo.gl/forms/N1Y2PXeR45ITPbYE2>
9. 広報
- ・ 協会誌5月号（4月号で事前予告）
 - ・ 協会ホームページに開催案内掲載（5月）
 - ・ 協会事務局を通じ各都道府県士会事務局に広報依頼（5月）
 - ・ 都道府県学会等でチラシ配布（5月以降）
 - ・ SNS等を用いた広報（5月以降）
10. 内容
- 【基調講演】60分
 - 【実践報告と提言①～③】90分（各30分）
 - 【行政説明】30分
 - 【意見交換・質疑応答】50分
- テーマに沿った形で各提言のまとめがなされていくが、会場からの質問に答える時間も含む。
- ・
 - ・
 - ・